

佐渡米通信

こめ〜る

2020年04月号

発行日:2020年4月

編集人:佐渡農業協同組合 営農事業部販売企画課 藤巻
jasadoeinoubu20@dune.ocn.ne.jp

生物多様性農業の更なる発展にむけて

2月下旬に、認証米生産農家や消費者など約70人が参加した「朱鷺と暮らす郷づくり推進フォーラム」が開催されました。生物多様性農業への関心を高めるために年2回行われているこのフォーラムでは、「健康と環境と地域を守る食と農」の講演や2年間の現地調査の結果が発表されました。佐渡市長や指導員等も参加したグループワークには、今後の農業に対して多くの意見が出ました。

小規模でも、
価値のあるものを
つくりたい



生きもの調査で、
変化がわかる農業を
していくのが重要だ

休校中の子供たちを元気づけるために、3月中旬に佐渡牛乳の無料配布が行われました。牛乳を受け取った子供たちは「学校と同じ牛乳が飲める!」と喜んでいました。

ありがとう!



目指せ!1等米比率90%!

3月中~下旬に、島内29会場で高品質米生産を目指して、春作業指導会が開催されました。指導会では、田植えから逆算した育苗期間の設定など、健苗育成の指導が行われました。

休眠が深いので、
温度をちょっと高めて
浸水してみてください



今年の種籾でなんか
注意せんなんこと
でもあるのんか?

気象に負けない土づくりを勉強中!

「佐渡米技術対策研修会」が2月中旬に開催され、約140人の生産者が集まりました。講演では、高温に負けない米作りを目指して「異常気象に負けない稲を栽培するための土づくり」について話されました。参加者は「高品質米にはどんな成分が必要か」「土壌診断は自分で出来るのか」など、来年度に向けて活発に意見交換を行いました。



佐渡乳業のチーズが世界を相手に 銀賞を受賞!

3月初旬にアメリカで開催された「第33回ワールドチャンピオンシップチーズコンテスト2020」(WCCC2020)で、佐渡乳業の「農場カマンベールチーズ雪の花みそ漬(たまり味噌)」がカテゴリー銀賞を受賞しました。

26カ国、3,667品がエントリーした世界的なチーズコンテストでの受賞は、日本のチーズの品質や競争力を証明しました。

佐渡乳業の
ネット販売は
こちらから▼



国際的コンテストで銀賞受賞!

